

平成30年1月22日付【日本水道新聞】
九州支部＜地震・豪雨の復興に協力＞
水コン協九州支部など建設関連5団体

水コン協九州支部など建設関連5団体

地震・豪雨の復興に協力

全国上下水道コンサル
タント協会九州支部（支
部長）松尾禎泰、松尾設計
社長）など建設関連5
団体は11日、福岡市のA
NAクラウンプラザ福岡
で平成30年新年賀詞交歓

会を開催。約300人が
出席した。
5団体を代表し、福岡
県地質調査業協会の花村
修理事長が「熊本地震、
九州北部豪雨からの復興
は未だ道半ば。われわれ



増田局長



花村理事長



松尾支部長



小川知事

5団体は精一杯協力させ
ていただきたい」とあい
さつ。

来賓の国土交通省・増
田博行九州地方整備局長
は「昨年の九州北部豪雨
では、被災調査や工法検
討等に協力していただき
感謝申し上げます。今後、
復興が本格化するが、福
岡県と連携し熊本地震と
合わせしっかりとやって
いきたい」と述べた。

福岡県の小川洋知事は
「九州北部豪雨では皆さ
まに多大なご協力をいた
だいたことにより、昨年
末で全ての災害査定を終
えることができた。県と
しても、災害対策では過
去最大額の補正予算を組
んで対応している」と語
った。

国土交通省国土地理院
の齋藤勤一九州地方測量
部長が乾杯の音頭を取
り、一同歓談。閉会では
松尾支部長が「われわれ
一同技術者集団として、
今年1年も貢献していく
所存」とあいさつし、今
年1年の多幸を願った。